

2021年9月22日

保護者各位

谷戸小学校 PTA 会長

PTA だより No.2

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、運営委員会の実施を年3回に縮小しております。今回は、5月～8月のPTA事務局の活動を中心にご報告します。

1. 令和3年度定期総会におけるご意見について

令和3年度定期総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面表決とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。表決書の意見欄に寄せられたご意見と事務局の回答を掲載します。なお、ご意見は文面を一部編集しています。

ご意見	回答
役員委員のくじでの選出に疑問を感じます。活動内容ごとに立候補を募り、立候補がなかった活動に関してはその年度は廃止にし、義務や強制の無い運営に変えてほしいです。	学校運営(※)に必要な役割を決めるための公平な手段として、「くじ引き」を採用しています。また、負担軽減のため役員の数や活動は、必要最小限にしております。 ※学校運営 子供達の健やかな成長を目指し、保護者と教職員が一緒になって教育上の諸問題について協議し、併せて会員の教養を高めることを目的としている(PTAのしおりと会則 P2, 7行目参照)
・コロナ感染予防のために学年委員の規模を減らし、活動を縮小させてもよいのではないかと思います。 ・コロナで活動が縮小しているので、地区委員の活動も含めてPTAの縮小を検討してはいかがでしょうか。(PTA役員と地区三役を一体化し、人数を減らす)	今現在のところ、コロナ状況下の中、学年委員および地区委員活動は縮小(致し方なくもありますが)しております。 学年委員はクラスから一人にしてしまいますと、その方が何らかの都合で、務められなくなった場合、再選出に時間、労力を伴います。よって、現状維持が良いと思われれます。 また、PTA役員と、地区三役の仕事の目的・内容は、異なるため一本化は困難です。現在の人数で、精一杯仕事を行っています。ご理解ください。
令和3年度活動方針(案)で、「2.ハンドソープ購入」となっていますが、予算(案)のコロナ対策費項目には記入されておらず、実際には購入するのかわかりづらいです。	予算案、コロナ対策費はハンドソープの記載もれでした。 大変申し訳ありませんでした。
活動方針案の中で、消毒液、ハンドソープ、レバー式蛇口の購入とありますが、学	市から学校に配当されている予算は金額が限られており、購入するものもある程度決められています(例:コピー用紙、チョーク等)。学校では

<p>校の備品を PTA 会費で使うことに疑問を感じました。学校備品は市で負担するものではないのですか？</p>	<p>通常の教育活動の中で使用する物品を節約しながら、新型コロナウイルス感染予防の物品を購入しています。現在、校内の蛇口は 1 つ飛ばしでレバ一式に交換されています。</p> <p>子供たちが安心して学校生活を送るために、PTA としてできることを考え、学校と相談しコロナ対策費を予算計上いたしました。</p>
<p>PTA 会則の改正について (案) には、全て反対ではなく「会費の月額を 180 円とする」のみ反対します。減額のお気持ちだけは大変ありがたく感謝いたしますが、計算、徴収事務への負担が増えると思います。代案として「年額のみ」2000 円として「転出・転入のみ月計算にて返還、申し出があった場合のみ」などはいかがでしょうか。</p> <p>※200 円の減額と地区委員さん会計さんの徴収事務のご苦勞を考えたとき、上記の結論となりました。</p>	<p>PTA 会費の徴収・取りまとめについては、来年度からやり方の変更を検討しております。保護者の皆様および役員の負担が少なくなるようにしていきたいと考えています。</p>

その他、「役員のお仕事ありがとうございます」「頑張ってください」等のご意見をいただいております。

2. 校庭の草取り活動について

谷戸小学校の校庭は天然芝になっており、芝刈りや散水など日々の手入れを、用務主事さんを中心に行っています。春から夏にかけてオオバコなどの雑草が生え、除草が大変な作業になっています。

学校公開の際に、保護者の方に草取り活動のご協力をお願いしているところです。5 月は緊急事態宣言中のため学校公開が行われず、PTA 事務局と谷戸サポさんで草取りを行いました。6 月は学校公開を分散して実施することを受け、密を避けるために 2 年生と 5 年生の保護者の方のみメールで草取り活動のご協力を呼びかけました。当日は暑いなか参観の合間に多くの方が校庭で草取りをしてくださいました。ご協力ありがとうございます。今後も新型コロナウイルス感染対策に留意しながら、子供たちの学校生活が充実したものになるよう協力していきます。

3. 校長先生・副校長先生と PTA 事務局との意見交換会について

学校と PTA との風通しを良くしたいとの思いから今年度の試みとして、校長先生、副校長先生、主幹の堀内先生と PTA 事務局で、7 月 29 日に意見交換会を実施しました。下記のとおり概要をお知らせします。

【PTA のあり方について】

(事務局) 書面表決書のご意見にもありましたとおり、くじ引きをしてまで PTA 役員を決める必要はないのでは？等、PTA のあり方について疑問を持つ方もいらっしゃると思います。他の学校の状況はどうでしょうか。

(校長先生・副校長先生・堀内先生) 新型コロナウイルスの影響による行事の中止・縮小などで保護者が

学校に足を運べないために、教員とコミュニケーションを取る機会が減っています。ちょっとした場で話すことができないので、教員と保護者との意思疎通が不足しているのが現状です。

PTA が無い学校も、「保護者の会」など何らかの形で保護者の集まりを作って活動しています。学校としては、運動会などのお手伝いをお願いする時や不審者情報といった緊急時の連絡の窓口として、PTA など保護者の組織が存在するとスムーズでありがたいです。PTA が無い場合、各担任からクラス単位での依頼という形となり、まとめるのが大変です。

その一方で、共働き家庭が増えており PTA 活動を負担と感じている方もいることから、PTA という組織のあり方を改めて考える必要もあるのかなと感じています。

【運動会など大きな行事の教育的意義と新型コロナ感染防止との両立について】

（校長先生） 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全学年が集まって作り上げる行事をこれまでのように実施できなくなっています。たとえば運動会は、高学年がとても大変で係によっては休み時間を返上したり放課後に居残りをしたりして準備をしています。下級生は上級生の姿を見て「自分もあんな風になりたい」と尊敬の念を抱いて成長していきます。

今年度は学年ごと、クラスごとのまとまりを大切にした学年発表会を実施しています。高学年は展覧会で活躍できるように盛り上げていきたいと考えています。

ご意見・ご要望・ご提案のある方は、

PTA 室前の投書箱に、ご意見・お名前を記入した紙を入れていただくか、

PTA 事務局のメールアドレスにご連絡ください。

yato2021pta@gmail.com

